

い。勿論かゝる事態は最近時の黨指導者の個人的資性や能力にその本來的原因が有るのでない。彼等の多くが所與の條件の下に於いて最も誠實優秀の人物であつたことを十分信ずる。それにも拘らず黨がプロレタリア前衛の結合たり得ないことが根本問題なのだ。我々は熟考の末かゝる事態を必然ならしめた根本原因の一つは、我々が無限の信賴を寄せてゐたコミニンターンの政治及び組織原則そのものの中にあるを悟つた。

X

X

X

X

我々は從來最高の權威ありとしてゐたコミニンターン自身を批判にのぼせる必要をみとめる。我々はコミニンターンが近年著しくセクト化官僚化し、余りに甚しく蘇聯邦一國の機關化し、二十一ヶ條加盟條件の嚴格なプロレタリア前衛結合の精神を失ひ、各國の小ブルジョアに迎合し、惡煽動的傾向すら生じたと斷定する。彼は日本の黨に關して、氣骨ある労働者よりも筆舌的饒舌的小ブルジョアを歓迎し、希望と狀

4

勢とを混同して放恣なる戰術を考案し目に見えたウソを以て無責任な煽動をやつて居る。一九二六年より其翌年に亘り日本共產黨の陣營内に最初の小ブルジョア的氾濫の現象があつたときコミニンターンは總體に之を批判し、黨内の優秀な労働者黨員と共に此偏曲を克服した。然るに現在、小ブルジョア要素があの當時と比較にならぬほど壓倒的優勢を黨内に占め、有形無形の損害を日本の左翼的労働運動に加へつゝあるに拘らず、コミニンターンは一言半句もかかる偏曲に觸れず、却て黨の浮くような文句を以て黨を賞揚して居る。近年の世界恐慌及び其後の尖銳化した諸情勢に對するコミニンターンの理論的批判は常に深刻鋭利、人を傾聴せしめるが、コミニンターンはこの情勢中において國際的革命組織として諸國労働者の現實鬪爭を指導するには甚だ無能殆ど無關係に自國の資本主義と戰つて居る。コミニンターン支部は世界にあまねしと雖も其實勢は揚言の如く發展して居ない。端的な例をひ